

CONTENTS

巻頭言

- 1 「世界に選ばれる『上質な生活都市』」を目指して
熊本市長 大西 一史

ZOOM UP

2 災害時における外国人支援

2 災害時外国人支援の課題と今後の展望

(一財)ダイバーシティ研究所 代表 田村 太郎

6 [LINE が主役で Zoom が脇役!?] 佐賀県災害多言語支援センターの活動とは?

(公財)佐賀県国際交流協会 企画交流課長 矢富 明徳

8 多文化社会における地域防災の課題 ―平時からの共助の関係づくり―

桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群 准教授 菊池 哲佳

10 ICTを活用した災害情報の多言語発信 ～RPAを活用した多言語による緊急情報提供体制づくり～

浜松市企画調整部国際課

12 災害ボランティアセンターの役割

オフィス園崎 代表 園崎 秀治 (元社会福祉法人全国社会福祉協議会国際部 副部長)

14 災害時外国人支援ツールの改訂について

元(一財)自治体国際化協会多文化共生部多文化共生課 主事 岡本 良太 (岡山県備前市派遣)

CLAIR トピックス

16 イベント情報・活動報告

現場レポート

20 Travel & Adventure Show in NY に出展

(一財)自治体国際化協会ニューヨーク事務所
所長補佐 村田 直之 (山口県萩市派遣)

22 フランスの地方自治体訪問研修を実施しました

(一財)自治体国際化協会パリ事務所 所長補佐 渡邊 寛 (福井県派遣)
所長補佐 笹川 真希 (奈良県派遣)
所長補佐 島内 智子 (佐賀県派遣)

24 専門家派遣事業の実施報告について

(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所
調査役 長田 卓哉 (兵庫県派遣)
元所長補佐 井藤 正太 (岡山県派遣)

26 ～2023年度第4回食を通じた地域のプロモーション・交流事業～ 三島・函南の魅力を中国へアピール

(一財)自治体国際化協会交流支援部経済交流課 主事 加納 智理 (愛知県派遣)

28 滋賀県と中国湖南省の先駆的な交流の取り組みについて

滋賀県総合企画部国際課 主査 福田 慧美

JET 活躍の現場から

30 多文化共生・国際交流の推進に向けて

埼玉県県民生活部国際課

JET からの手紙

32 ZEN のふるさとで

日本の心に触れて

福井県総務部知事公室広報広聴課 国際交流員

Pierre-Hubert LEROUX (ピエール ウベール・レルー)

国際化の最前線から

34 福島県産品の輸出について

福島県貿易促進協議会 海外販路開拓専門員 (輸出アドバイザー) 船見 義克

驚クレな体験談 ～World 見聞録～

35 Hidden gems を見つけたい!

～ウォーキングの魅力～

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 辻脇 佳奈 (和歌山県派遣)

36 かけがえのない仲間たちとの出会いに感謝!

(一財)神戸観光局 宇野 真由美 (兵庫県から出向)

表紙写真



2022年度に近畿ブロックで実施された「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業」の様子

●自治体国際化協会 (CLAIR クレア) とは

自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。JETプログラム事業、自治体の海外活動の支援、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治体制度の世界への発信などを実施し、自治体と世界各国の懸け橋となっています。

●JETプログラムとは

JETプログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。ALT (外国語指導助手)、CIR (国際交流員) 及びSEA (スポーツ国際交流員) の3種類があり、2023年7月1日現在50か国から5,831人の青年が国内各自治体で活躍しています。

●詳細はクリアホームページで! <https://www.clair.or.jp/>